参加方法

FAX or ✉ or HP　ファックス、郵送またはホームページでお申し込みください。

参加申込先　一般社団法人日本能率協会　JMAマネジメントスクール行　FAX. 03(3434)5505　TEL. 03(3434)6271(直通)
http://school.jma.or.jp/isoms/
E-mail: seminar@jma.or.jp　〒100-0003　東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル 15・16階
<受付時間>月～金曜日9:00～17:00(ただし祝日を除く)

参加申込規定

DK

参加料（税抜）

参加セッション数	1セッション／1名	2セッション／1名	3セッション／1名	4セッション／1名
一般社団法人日本能率協会 法人会員	14,000円	26,000円	37,000円	48,000円
会　員　外	16,000円	29,500円	42,000円	55,000円

※テキスト代(セッション別)が含まれております。昼食はついておりません。
※複数セッションにお申し込みの場合は交替参加ができます。 ※本事業終了時の消費税率を適用させていただきます。
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。http://www.jma.or.jp/membership/

参加申込方法

申込書に必要事項をご記入のうえ、ファックスまたは郵送にてお送りいただくか、もしくは、ホームページよりお申し込みください。申込責任者へ参加証と請求書を開催１カ月前よりお送りいたします。(それ以外をご希望される場合は、その旨参加申込書の「連絡希望事項欄」にご記入ください)
電話による予約も承ります。その場合でも、正式の申し込みとして、必ず申込書をお送りください。
【会期間近に申し込まれる場合】
あらかじめ電話にてご確認ください。(参加定員等の関係で参加できない場合があります)

参加料支払方法

・請求書が届き次第、指定銀行の口座にお振り込みください。お支払いは、原則として開催前日までにお振込みください。開催後になる場合は、お支払い予定日を申込書に記入してください。
・振込手数料は貴社にてご負担ください。

キャンセル規定

参加予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方もご都合つかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
(注)キャンセルの場合は、必ずファックスでご連絡ください。
開催７日前～前々日(開催初日を含まず起算)……参加料の30%
開催前日および当日……参加料の全額

ご注意

1. 上記金額はご参加セッションのテキスト分冊代が含まれています。(テキストは当日、会場でお渡しいたします。ただし、社内データ等の講演資料は印刷物としてお渡しできないことがあります)
2. セッション選択はお申し込み時に、ご決定ください。
3. 会場内での携帯電話・PHS・および録音機・ビデオ・カメラ・パソコン等の使用はご遠慮ください。
4. お申込いただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りする場合がございます。

個人情報のお取扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人情報保護方針(http://www.jma.or.jp/privacy/)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

法人会員入会のおすすめ

小会法人会員にご入会いただくとセミナー参加料金割引などのサービスがございます。
セミナー参加申込に併せ小会法人会員へのご入会を是非ご検討ください。
詳細は→http://www.jma.or.jp/membership/

会場案内　三田NNホール

〒108-0014　東京都港区芝4-1-23 三田NNビル地下1階

【交通のご案内】・JR田町駅徒歩5分
・都営三田線三田駅直結(A9出口)
・都営浅草線三田駅徒歩3分



プログラム内容の問い合わせ先

一般社団法人 日本能率協会 ISO研修事業部
電話 03(3434)1242(直通)　Fax 03(3434)1243

参加申込書

※参加証・請求書は原則としてこの方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。　(注)太線の枠内をご記入ください。

第9回 ISOマネジメントシステム活用事例大会　開催期日：2017年2月14日(火)～15日(水)

フリガナ / 会社名(正式名称)		フリガナ / 事業所名	
所在地	〒		
フリガナ / 申込責任者名		所属役職名	
		E-mail	
		JMA主催の関連催し物のメール配信	□ 希望する □ 希望しない

参加区分(該当欄に✓印をご記入ください。)：□ 一般社団法人日本能率協会 法人会員　□ 上記会員外
電話番号(市外局番からご記入ください)：(　　)
FAX番号(市外局番からご記入ください)：(　　)
参加されるセッションに○印をおつけください。　受付No.

参加者	フリガナ / 氏名	所属役職名	所在地(〒 / 申込責任者と異なる場合はご記入ください。)	E-mail	2/14(火) セッションA / セッションB	2/15(水) セッションC / セッションD	JMA主催の関連催し物のメール配信
①							□ 希望する □ 希望しない
②							□ 希望する □ 希望しない
③							□ 希望する □ 希望しない

参加料		【日本能率協会への連絡希望事項欄】
●1セッション	(¥　　)×(　　)名　¥	
●2セッション	(¥　　)×(　　)名　¥	
●3セッション	(¥　　)×(　　)名　¥	
●4セッション	(¥　　)×(　　)名　¥	
	合計金額(税抜)　¥	お振込み予定日　月　日

参加証発行日	請求書発行日	領収日

参加申込書

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

9001/14001規格改訂対応と有効活用のヒントが満載!!

ISOで“マネジメント”と“競争力”を強化する
～他社事例から学ぶ、QMS・EMSの有効活用～

ISO 第9回 マネジメントシステム活用事例大会

ISO MANAGEMENT SYSTEM

会期　2017年2月14日(火)～15日(水)の2日間

会場　三田NNホール（東京都・港区）

主催　一般社団法人日本能率協会

協賛(50音順)
- 一般財団法人 日本エルピーガス機器検査協会 ISO審査センター(LIA-AC)
- 日本海事検定キューエイ株式会社(NKKKQA)
- 一般財団法人 日本ガス機器検査協会 QAセンター(JIA-QA Center)
- 株式会社 日本環境認証機構(JACO)
- 一般財団法人 日本品質保証機構(JQA)
- 株式会社 マネジメントシステム評価センター(MSA)
- 一般社団法人 日本能率協会 審査登録センター(JMAQA)

参加対象

ISO認証取得・構築中の組織の
- **経営者・管理責任者、ISO事務局の責任者・担当者**
- **品質管理・品質保証部、環境管理部 等の管理者・担当者**
- **ISOマネジメントシステム審査員　の方々**

最新情報はWEBサイトでチェック!
(お申し込みもコチラから)
http://school.jma.or.jp/isoms/
ISO事例大会　検索

ISO 第9回 マネジメントシステム活用事例大会

開催にあたって

わが国のISOマネジメントシステムの第三者認証制度が始まってから20年以上が経過し、現在では延べ80,000件にも及ぶ企業・組織の認証・登録が普及・浸透しております。

2015年にISO9001/14001が改訂され、企業・組織の移行対応が本格的になってまいりました。また、ISOマネジメントシステム規格はMSS共通テキストにより、様々な規格が今後統合しやすくなり、企業・組織にとって、これまで以上に経営活動に活かしやすくなったと言えるでしょう。

しかしながら、その一方で、企業・組織においては、経営活動の強化や改善、顧客からの理解と信頼に直結した活動や、経営の意思決定のしくみとして確実に有効活用している組織はまだまだ少なく、多くの企業・組織がマネジメントシステムの運用面での課題を抱えているのが現状です。

本大会では、グローバルスタンダードの活用を今一度考え、ISO規格改訂への対応動向やISOマネジメントシステムの様々な有効活用事例発表を通じて、それぞれのテーマに対する課題解決のための情報共有を図り、ISOマネジメントシステムの更なる有効活用と、企業・組織の競争力・マネジメント力強化のための今後の取組みや方向性を探ることを目的に開催いたします。

企画委員会 委員一覧 （社名50音順・敬称略）

委員長

横山真一郎　東京都市大学　知識工学部　経営システム工学科　教授

委員

舟木　敦　アサヒビール株式会社　生産本部　生産第一部・担当部長
伊藤　明　株式会社エイリイ・エンジニアリング　取締役副社長
未来B計画株式会社　取締役
山田　泰史　カルビー株式会社　品質保証本部　品質保証課　課長
中村　真彦　株式会社資生堂　掛川工場　製造部　製造部長
黒木　信宏　富士フイルム株式会社　CSR推進部
環境品質マネジメント部　技術マネージャー
中村　卓二　株式会社マンダム　製品保証部　主事

組織委員会 委員一覧 （社名50音順・敬称略）

上戸　亮　一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会
ISO審査センター 理事
水﨑　洋　日本海事検定キューエイ株式会社　代表取締役社長
青木　武行　一般財団法人日本ガス機器検査協会　理事　QA事業部長
竹中　聡　一般財団法人日本品質保証機構　マネジメントシステム部門
企画センター　所長
立上　和男　株式会社日本環境認証機構　代表取締役社長
藤井　信二　株式会社マネジメントシステム評価センター　代表取締役社長
安井　亮一　一般社団法人日本能率協会　審査・検証センター　センター長

最新情報・お申込はコチラから　ISO事例大会　検索
http://school.jma.or.jp/isoms/

（講演順・敬称略）

2017年2月14日（火）

10:00 〜 13:00

セッションA　ISO14001:2015年版への移行対応事例と審査機関からみた移行対応状況・対応のポイント

企業事例講演＋パネルディスカッション

2016年度になり、2015年版への規格移行対応がますます本格的になって参りました。審査の現場では、2015年版への移行を機に、経営直結型のマネジメントシステムに発展させて効果的に運用している組織を目にすることも多くなっています。

本セッションでは、ISO14001:2015年版への移行対応事例と、各審査機関が現場で見聞きした登録組織の移行対応状況・対応のポイントの発表を通じて、2018年9月までに移行を完了させるための対応の糸口を一緒に考えます。

「2015年版移行認証取得による経営と一体化したEMSの取組み」

講演者　**日東電工株式会社**　亀山事業所　環境安全部　係長　**岩脇　敦**

審査機関からの発表・パネルディスカッション

発表機関
① **株式会社日本環境認証機構**
取締役　審査本部長　**水上　浩**
② **一般財団法人日本品質保証機構**
マネジメントシステム部門　審査事業センター　環境審査部 次長　**山田　衛**
③ **一般社団法人日本能率協会**
審査登録センター　システム審査部長　**鈴木　浩二**

コーディネータ　**株式会社日本環境認証機構**
代表取締役社長　**立上　和男**

14:00 〜 17:00

セッションB　パフォーマンスを向上させる効果的なマネジメントシステム運用と内部監査

企業事例講演

「マンネリ化している」「いつも同じ指摘だ」一多くの組織が内部監査について悩みを抱えており、効果的で、パフォーマンス向上につながる内部監査を模索しているのが実情ではないでしょうか?

本セッションでは、効果的な内部監査に取り組んでいる組織の事例発表を通じて、パフォーマンス向上につながる内部監査とは何か、一緒に考えます。

内部監査を充実させるための我が社の取組み

講演者　**サンハウス食品株式会社** 品質保証部 部長　**浅井　将之**

総合力を上げる若手主体にした内部監査

講演者　**株式会社ダンレイ** 品質保証部長　**茅ノ間　喜宣**

コーディネータ　**一般財団法人日本ガス機器検査協会　QAセンター**
審査部　審査技術グループグループマネージャー　**幸口　淳司**

2017年2月15日（水）

10:00 〜 13:00

セッションC　統合・複数のマネジメントシステム規格を活用する考え方とその対応

企業事例講演

複数のマネジメントシステム規格に取り組む組織が年々増えており、それらを統合して経営と現場をつなぐツールとして効果的に運用している組織もあります。

本セッションでは、複数のマネジメントシステムを統合して運用し、経営に役立たせている組織の事例発表を通じて、統合・複数の規格をうまく活用する上での考え方とその対応を一緒に考えます。

統合マネジメントシステムの構築とISO規格改訂対応の実例

講演者　**NTTソフトウェア株式会社**　戦略ビジネス特区　イントラプレナー　**田中　僚史**

旅客自動車運送事業におけるマネジメントシステムの統合

講演者　**日立自動車交通株式会社** バス事業部 部長代理　**西窪　裕光**

コーディネータ　**一般財団法人日本品質保証機構**
マネジメントシステム部門　審査事業センター　品質審査部次長　**大久保　友順**

14:00 〜 17:00

セッションD　ISO9001:2015年版への移行対応事例と審査機関からみた移行対応状況・対応のポイント

企業事例講演＋パネルディスカッション

2016年度になり、2015年版への規格移行対応がますます本格的になって参りました。審査の現場では、2015年版への移行を機に、経営直結型のマネジメントシステムに発展させて効果的に運用している組織を目にすることも多くなっています。

本セッションでは、ISO9001:2015年版への移行対応事例と、各審査機関が現場で見聞きした登録組織の移行対応状況・対応のポイントの発表を通じて、2018年9月までに移行を完了させるための対応の糸口を一緒に考えます。

「ISO9001:2015を整える（規格改訂→運用→審査まで）」

講演者　**協立技研株式会社**　ISO事務局（営業部）　**藤裏　まち子**

審査機関からの発表・パネルディスカッション

発表機関
① **一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会**
ISO審査センター　主任審査員　**上田　茂**
② **株式会社マネジメントシステム評価センター**
審査統括部長　黒田　良弥
③ **一般社団法人日本能率協会**
審査登録センター　システム審査部長　**鈴木　浩二**

コーディネータ　**一般社団法人日本能率協会**
審査登録センター　システム審査部長　**鈴木　浩二**

※テーマ、講演者、講演内容は変更される場合がございます（最新情報はホームページをご確認ください）。 また、発表内容について、配付不可の資料はテキスト（当日配付）に含まれない場合がございます。以上、予めご了承ください。